

企業名 株式会社 丸木屋工務店
 代表者 鈴木 忠和
 所在地 安達郡本宮町大字高木字猫田27番地 1
 白沢営業所 安達郡白沢村糠沢字赤木377番地
 TEL 0243-33-1507(代)
 FAX 0243-33-3555
 資本金 1000万円
 従業員数 32名(男性26人・女性6人)
 事業内容 建築・土木・とび・土工・大工・舗装
 水道施設工事・一級建築士
 主要取引先 官公庁・日本電工(株)・一般顧客
 展示場 福島北展示場・本宮展示場
 関連会社 有限会社 丸木産業
 所在地 安達郡本宮町大字高木字猫田27番地 1
 企業の特徴

当社は、昭和40年に白沢村で創業し、昭和46年に本宮町に事務所と作業場を移転しました。

現在は、一級建築士、一級建築施工管理技士、一級建築大工技能士、一級施工監理等の有資格者スタッフ20名を擁し、その技術力には定評があります。

平成13年には、第15回三春町建築賞優秀賞を受賞(写真右下)し、「室内の各所は、職人の技の顕在を確認させる豊かな造形にまとめられている。施行者の建築にかける情熱が、ひしひしと感じられる。」と評価を頂いています。

また、当社は昭和57年に不動産部門を独立させ、関連会社として(有)丸木産業を設立しました。

(有)丸木産業も、創業以来小規模な建売分譲を行ってきましたが、平成10年に本宮町立五百川小学校の南側に「まゆみヶ丘団地」の造成を手掛け、売り建て方式により36区画の分譲を開始しました。

関連会社の大規模開発事業に際し、若年層の持ち家志向も強いことから低価格の建築費を実現するため、当社は平成9年にカメヤグローバルのフランチャイズチェーンに加盟し、カトラン工法により顧客の満足度を高め好評を得ています。

個人時代には、いち早く自分で事業を起こしたいという気持ちが強く、学卒後白沢村の工務店で5年の修業を経て、昭和39年東京オリンピックの開催の年に、札幌のある工務店のお世話で、札幌市内で初めての建築大工請負をしました。当時22歳の若気の至りもあって、つまみの漬物に凝り、酒もすすみ二日酔いを通り越して三日酔いになったこと、また大雪が積もった屋根の雪降ろして苦労する等いろいろなことを経験しました。

そして、当時は社長を含め職人は2名でしたので、作業時間は朝5時から夜11時までと、今では出来そうもない作業スケジュールを連日のようにこなしました。

当時は、楽しかったのか、苦しかったのかを振りかえると、楽しかった思い出として残っています。

現在まで、鈴木社長は「お客様から頂いた仕事を丁寧な仕上げ、完成後もつながりを大切にすることで、顧客の維持、確保につながる。」として同社が建築した顧客には、社長自らが年最低二回は訪れ挨拶をしています。

経営信念は、「常に感謝の気持ちを持ち、一生懸命に、そして誠実に仕事をする。その気持ちの持ち方が事業安定の源になる。」と確信しています。

そして、今があるのは、すばらしいお客様に恵まれたこと、そして、開業以来から今も現場でがんばっているスタッフや社員に恵まれたことと、深く感謝しています。

今後については、能率向上は当然ですが、それよりもお互いが納得するまで顧客との話し合いに時間をかけ、質のよい仕事を目指すことを心がけ、「丸木屋工務店に頼んで良かったと言われる仕事をしたい」と熱く語っていただきました。



丸木屋工務店本社



三春町建築賞優秀賞受賞